



と金ホームページに検索 →、と金クラブ将棋教室 H29. 8. 5 第171号 編集責任者 後藤克義



【文化庁伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施】

8月葉が紅葉して落ちる月「葉落(はおち)月」から「葉月」となったといわれています。葉が落ちるのは秋では？と思われるかもしれませんがね。旧暦では、8月は秋なのです。

花 向日葵(ヒマワリ) 月見草(ツキミノソウ) 百日紅(サルスベリ) 朝顔(アサガオ) 百日草(ヒャクニチソウ) 山百合(ヤマユリ) 銭葵(ゼニアオイ) 竜胆(リンドウ) 等。

魚介 鱈(あじ) 車海老 いさきあわび 舌平目(したびらめ) 鱸(すずき) 鯛(いわし) など

野菜 トマト ゴーヤ オクラ 冬瓜(とうがん) ゴーヤ南瓜(かぼちゃ) とうもろこし 枝豆(えだまめ) 茄子(なす) など



助言するなら命がけ

碁盤も将棋盤も日本産(特に日向=宮崎県産)の榎材が最高級品とされて非常に高価で100万円以上の逸品も数多い。ところで、厚い足付き盤の裏側にあるくぼみが「血だまり」と呼ばれるのをご存じだろうか。

盤を製作する専門家の盤師によると、このくぼみ(盤のヘソ)は、裏面は表面よりも空気の当たる率が少なく、盤が狂いやすくなるので、ヘソを彫って空気のふれる面を多くし、狂いを防ぐためなのである。また、パチリと石や駒を打ちつけた時の、音響を良くする効果もあるそうだ。

囲碁・将棋界に伝わる物騒な話では、昔、観戦していて助言した者は、対局者に首を切られても仕方がなかった。で、切った首を載せる所だから「血だまり」という。(大会では、助言の手を指すと反則負けになります。) **藤井総太四段扇子**

棋士はなぜ扇子を持つのか

- 棋士はなぜ扇子を持つのか
 - 頭を使いすぎて、顔が火照る(ほてっ)ため扇子であおいで冷やす。
 - 集中して思考(しこう)するとき、扇子の開閉でリズムを取り、頭を回転させる。
 - 手に何もないと手持ち無沙汰になり、扇子を持って気持ちを落ち着かせる。
 - 対戦相手から自分の顔を扇子で隠して、表情から心の内を悟られないようにする。
- などなど 棋士はそれぞれ使い方が違うようです。

扇子の起源は平安時代初期といわれ、本来仰ぐ道具としてではなく、位の高い人が面長な自身の顔を隠すためのアクセサリとして使われていたのが始まり。ちなみに**棋士が持つようになったのは戦国時代の武将が進軍の際に家来に指揮する時に持っていた軍配の名残**といわれています



扇子の正しい持ち方

もうかがった 扇子の中で直に触れて良い場所は親骨や要と言われる丈夫な部分だけ。扇面となる紙の部分は破損や痛みを招く恐れがあるので、触らないように気をつけます「これは間違っても他の人の扇子を『綺麗な柄ですね』などと扇面を触るのはやめた方がいいかも。また、仰ぎ方は、「胸元より低い位置から自分の顔に向けて静かに扇ぐのが基本。横からバタバタ仰ぐのは、風が周りの人にかかるのでマナー違反にあたるそうなので注意。」

7月開催の昇級・新入会者

7月22日開催分 小島瑞葵君 5級昇、細井啓輝君 9級昇、大河内暁生君 10級昇、杉浦悠生君 10級昇、
イレ穂高君 10級昇。

7月29日開始分 鬼頭直寛君 7級昇・山田康雅君 7級昇、共に上級Bへ、イレ穂高君 9級昇・浅野匠君 9級昇、共に中級Aへ、川合弘人君 13級昇・荒木諒君 13級昇、共に初級クラスへ、以下新入会者 大石航旦君 7級認定上級Bへ、渡辺晃生君・安本興生君、内田博之君共に 11級認定・中級Bへ、井上恵太君・中武勇己君 13級認定・初級へ。

一般 西川正広様 3級昇、近藤敏之様 4級昇。

第12回東山植物園小・中学生将棋大会(1)とき 平成29年8月13日(日) AM9:30~受付 AM10:00対局開始(2)ところ 東山植物園植物会館(3)クラス 中学生、小学生高学年、小学生低学年(4)定員 100名(先着順)(5)参加費 500円

栄将棋教室夏休み将棋講座(Sクラス)

(1)とき 平成29年8月21日(月)~23日(水) AM10:00~PM3:00(2)ところ 栄将棋教室(3)定員 30名(先着順) 奨励会、研修会等为目标とする小・中・高校生(4)参加費 10,000円(弁当付、棋書を含む)(5)講師 竹内貴浩四段

ゲスト 都成竜馬四段 中澤沙耶女流初段 鈴木肇元奨励会三段(6)申込方法 氏名、ふりがな、学校、学年、住所、電話番号をメール(kartracer@pdx.ne.jp)又はFAX(052-264-0655)で

9月の開催日 愛知東邦大学・アクティブ・ラーニング(食堂)PM 1:30~4:20、

9月9日(第2土曜日)9月30日(第5土曜日)